

せせらぎ SeSeragi



漢方のよさ No.141 号 ～ 肝と腎 ～

発行所：医療法人 せせらぎ会 浮田クリニック
〒520-0242 滋賀県大津市本堅田 6-36-1
☎077-574-3751 ☎077-574-3792
HP: <http://www.ukita.gr.jp>
✉ e-mail: kanpou@ukita.gr.jp

明けましておめでとうございます

高島市から大津市に移転して三年経過しました。湖西地域の方々に貢献できる医療機関を目指しています。より多くの方に漢方のよさを知って頂こうと、私も微力ながら地域医療の中で漢方医学を実践し、新生児から90歳代のお年寄りの診察に携われることに感謝しています。また、滋賀県部会長として、滋賀県の漢方診療の向上のため各エリアの充実を計画し、県下どこでも標準的な漢方治療を受けていただけるように努力しています。

当院は、産科(分娩)と婦人科と不妊、漢方とアンチエイジングを中心に診療をしています。NICU出身の先生にクリニックの向かいに小児科のクリニックを開いていただき新生児からの小児の診療をお任せできるようになりもうすぐ1年になります。

正確な診断に基づき、何種類もある治療方法の一つとして漢方医学を選択し、効果判定を十分に検討したいと思います。一歩ずつでも、半歩ずつでも実践できれば幸いです。

今年も、当院の理念「良心的な医療」と基本方針「地域に根差し、地域医療機関と連携した二十四時間体制のチーム医療」、「患者の立場に立った安全で質の高い西洋医学と東洋医学を両輪とした医療」、「健全な病院経営と優れた医療人の育成」に基づいて診療に当たりたいと思います。

140号に続いてウィーンを紹介しよう。この町はかつての城壁跡のリンクと言う環状の大通りの内側にあるが、今はその通りには私たちの目を引く多くの彫像がある。ひと際輝いているのが金色のJohann Strauss II (ヨハン・シュトラウス)の像である(写真①)。彼は「ウィーンのワルツ王」と呼ばれ、美しく青きドナウ、皇帝円舞曲、ウィーンの森の物語など500曲を作曲した。その他、シューベルト、ベートーベン、ブルナー、レハールなどの像もある。また、世界遺産シェーンブルン宮殿を今日のような美しい姿に改築し、16人の子供を産んだMaria Theresia(1717～1780) (マリア=テレジア)の像も荘厳だ(写真②)。Pestsäule(ペスト記念柱)はてっぺんに金色の飾りが付き、三位一体記念柱とも言い、猛威を振るったペスト終焉を神に感謝して皇帝レオポルド1世が建設した(写真③)。グリーヒェンバイスル(Griechenbeisl)は1500年以上続く歴史的なバイスルで、Der lieber Augustineの歌で有名なAugustine(アウグスチン)ゆかりのレストランで、「マーク・トゥエインの間」には、モーツァルトなどの有名人のサインが壁にぎっしり貼ってあり、入口に写真④の看板がある。17世紀初め、皇帝マティアスがおいしい水が湧き出す「美しい泉」を発見したことから名づけられたSchloss schönbrunn(シェーンブルン宮殿)は、皇帝レオポルド1世を経て、女帝マリア=テレジアにより今日見るような姿になった(写真⑤)。ナポレオン1世がウィーンを占領した時の宿舎、また、ウィーン会議の舞台として利用された。この宮殿から徒歩で20分のところにあるグロリッテ(Gloriette)からのウィーンの景観は見事だ(写真⑥⑦)。このウィーンの街を一度ならず何度でも散歩してもらいたい。



【写真①】Johann Strauss II (ヨハン・シュトラウス)



【写真③】Pestsäule(ペスト記念柱)



【写真②】Maria Theresia(マリア=テレジア)



【写真④】Griechenbeisl (グリーヒェンバイスル) Der lieber Augustineの歌入口に看板



【写真⑤】Schloss schönbrunn(シェーンブルン宮殿)



【写真⑥】Gloriette(グロリッテ)



【写真⑦】Gloriette(グロリッテ)から

肝と腎

「肝血」と「腎精」は陰液の基本です。肝血には2つの作用があります。一つは、血液を貯蔵し必要に応じて各臓腑に血液を供給する。もう一つは、自律神経系の作用を通じて血管を収縮したり弛緩したりして、体の各臓器の血液量を調節する。例えば、女性では、子宮に血液を送り子宮内膜や子宮筋肉を機能させ、ホルモン分泌を調節して、月経、排卵、妊娠、分娩などが正常に行われるように調整する。腎精は成長・発育・生殖・生命活動を維持する基本であり、視床下部・下垂体・副腎系・性腺・甲状腺などの内分泌全般の機能に関係します。この腎精は血にも変化して、肝血が不足した場合、肝血を補充し、肝と共に月経、排卵、妊娠、分娩などに直接関与します。例えば、更年期にイライラして肝陽が上昇して肝血が減少すると腎精は肝血を補い減少するので、腎精・腎陰は減少し、腎が感を補うことができなくなります。肝血・肝陰が減少して、肝陽（興奮）が上昇してイライラ、のぼせ、発汗、動悸などのhotflushを自覚するようになります。このようにして更年期障害が発症するので、漢方では「肝血、肝陰、腎精、腎陰」の治療をします。また、分娩で大出血すると、肝血不足から、腎精・腎陰不足となり、肝血・肝陰減少が増悪して、その後、月経、排卵がなくなることがあります。この場合も、肝と腎を中心にした治療を継続します。肝は「情緒を安定させ精神状態を快適に保つ」作用があり、「生命活動を維持する」作用、肝が危機に陥るとそれを助けようとします。平生から「気持ちを平静に保ち」、肝血・肝陰不足にならないような生活をするのが、重大な危機に陥った時を乗り越える潜在力につながります。穏やかに、のびのびと、自由に羽ばたきましょう。

では、**実例**に移ります。

感冒、35歳、妊娠28週、昨日夕から発熱39.3度、悪寒、喉痛、鼻水、関節痛、痰の少ない激しい咳、頭痛、食欲不振はない。下痢(-)。顔色紅潮、舌は淡紅色、乾燥薄白苔。脈浮緊数、発汗ない。胎児心音正常。インフルエンザ検査陰性。漢方薬を希望。桂枝湯＋麻黄湯を処方し水分補給を指示。翌日、38.0度、昨日大量に発汗し、呼吸器症状や関節症状は軽減した。水分補給を再度指示。2日後解熱。

感冒、32歳、男性、昨日夕から発熱39.8度、悪寒、喉痛、鼻閉、関節痛、痰のない咳、頭痛、口渇を自覚。発汗はない。下痢(-)。顔色紅潮、舌は淡紅色、乾燥薄白苔。脈浮緊数、インフルエンザ検査陰性。桂枝湯＋麻黄湯を処方し水分補給を指示。夜中大量に発汗し、翌日、38.0度、呼吸器症状や関節症状は軽減し、3日後解熱。

子宮筋腫、43歳、過多月経（貧血、不整脈）、生理痛、下肢や腰の冷えを訴えて来院（生理周期30日）。156cm、51kg、130/65。顔色両ほやや赤く、顔はややむくんでいる。脈浮弱細数、結代。舌、淡暗紅色、湿潤、薄白苔。お腹は、緊張傾向、胸脇肋下部に抵抗＆圧痛、腹直筋緊張、臍傍悸、臍下悸、臍傍抵抗圧痛。子宮粘膜下筋腫3cm、前壁筋層内筋腫4cm。子宮腔部細胞診＆子宮内膜細胞診正常。血色素8.0g/dl。そこで、四逆散＋桂枝茯苓丸＋サフランとフェロミアを処方。1ヶ月後血色素10.0g/dl、3ヶ月後血色素11.0g/dl、6ヶ月後血色素11.5g/dl、1年後血色素11.5g/dlで、生理量や生理痛は改善している。今後も引き続き診察治療を継続予定。

アトピー性皮膚炎、29歳女性、156m、49kg、生理周期28日、首、頬、胸、背中、手足に紅斑、湿潤した丘疹が見られ全身の皮膚は乾燥しカサカサしている。頭の皮膚もじくじくしてかゆい。10年前に同様の症状で来院し改善した。今回は6ヶ月前からかゆくなった。皮膚科で抗アレルギー剤とステロイド外用薬と保湿薬を処方されたがよくならないので来院。顔は両頬赤い、お腹は軟弱、右脇胸に抵抗＆圧痛、臍上に動悸、臍下不仁、脈は浮弱数。そこで、消風散＋黄耆と保湿外用薬、ステロイド外用薬、抗アレルギー剤を処方した。2週間後、胸や顔や背中赤みが悪化した。そこで、補中益気湯＋消風散＋黄耆と保湿外用薬、ステロイド外用薬、抗アレルギー剤を処方した。4週間後、かゆくて眠れない。そこで、桂枝加黄耆湯、保湿外用薬、ステロイド外用薬、抗アレルギー剤を処方した。6週間後、ややかゆみが改善した。本人希望でステロイド外用薬、抗アレルギー剤を中止した。8週後、赤みやじくじく症状やかゆみが減った。5ヶ月後、かゆみ、赤み、じくじく、不眠かなり減ってきた。1年後も継続中。漢方内服薬、漢方外用薬を使用中。

[院長]

感 冒

「自然に汗がでているかどうか」「悪寒があるか」「熱感がないか」「発熱はどうか」「鼻症状や喉の痛みはあるか」「胃腸症状があるか？吐き気、下痢があるか」「倦怠感が強くないか」などを参考にして、体力とウイルス、胃腸機能などを診断しながら、脈の変化、舌の変化を参考にして漢方薬を処方します。そのため、問診、脈診、舌診、時に腹診をして処方しています。また、検査などの検査を実施することもあります。



子 宮 筋 腫

過多月経、貧血、月経痛、不妊症、腰痛症などの原因の一つです。また、子宮体癌、子宮肉腫、卵巣腫瘍などと区別するため、超音波検査、血液・尿検査、子宮癌検査、MRI検査をします。当院では、漢方薬で子宮筋腫による症状（月経過多、月経痛、貧血）を軽減しながら経過をみています。およそ3ヶ月程度で月経過多、月経痛、貧血が改善し始めます。患者様の中には4～6年以上も漢方薬を気長に服用され、子宮筋腫の大きさが小さくなる方もおられます。



ア ト ピ ー 性 皮 膚 炎

大人や子供のアトピー性皮膚炎の漢方治療をしています。大人には、清熱剤、利尿剤、駆瘀血剤、補益剤を中心に皮膚の熱や水や感や胃腸機能の調整をし、子供には虚弱な体質（胃腸虚弱）を改善し、皮膚の呼吸を助け、アレルギー体質の治療を実施しています。その他、漢方外用薬、漢方入浴剤なども処方し、かかさ、ジクジク、痒み、感染などの苦痛から解放できるようお手伝いしています。



当院の漢方治療

剤型

- ・エキス漢方薬：**錠剤タイプの漢方薬と顆粒タイプの漢方薬**があります。
- ・漢方煎じ薬：良質の生薬を組み合わせた漢方薬。25～30分煮て作ります。当院の**顆粒タイプの漢方薬**は、胃になじみやすい反面、湿気に弱いので、乾燥剤の入った容器に入れ、しっかり蓋をして下さい。それでも固まる場合、**冷蔵庫(冷凍庫)で保管**して下さい。

適応症

便秘、頭痛、肩こり、腰痛、食欲不振、疲れ、冷え、むくみ、痛み、痺れ、動悸、めまい、ほてり、発熱、かゆみ、排尿障害…などすべての症状。

漢方薬のよく効く疾患

アトピー性皮膚炎、更年期障害、便秘、腰痛、肩こり、子宮内膜症、子宮筋腫、生理痛、冷え性、不妊症、低血圧、めまい、頭痛、下痢、動悸、過敏性大腸、慢性疲労、風邪、肥満、夏ばて、慢性肝炎、肝硬変、慢性胃炎、慢性脾炎、慢性胆嚢炎、胆石、胃十二指腸潰瘍、痛風、慢性膀胱炎、血尿、前立腺肥大、蕁麻疹、接触性皮膚炎、にきび、慢性中耳炎、慢性扁桃腺炎、慢性副鼻腔炎、口内炎、口腔乾燥、虚弱児、切迫早産、妊娠中毒症、産後回復不全、乳腺炎、乳汁分泌不全、乳腺症、上下肢浮腫、膝関節症、神経痛、帯状疱疹後神経痛、下肢静脈瘤、クーラー病…。

漢方薬と西洋薬を併用することの多い疾患

高血圧、高脂血症、高コレステロール血症、アレルギー性鼻炎、不眠症、自律神経失調症、うつ病、骨粗鬆症、糖尿病、慢性関節リウマチ、痔、肝硬変、喘息、腎炎、甲状腺疾患、夜尿症、脳梗塞後遺症、脳出血後遺症、抗癌剤使用後倦怠感、抗癌剤使用時副作用…。

エキス漢方薬と漢方煎じ薬

- ・軽症・中程度の病気：漢方製剤(顆粒あるいは錠剤)を組み合わせで治療。
- ・重度の病気、エキス剤が無効：漢方煎じ薬で治療。

女性の方、男性の方、お子様、高齢の方、ご相談下さい。

問診、望診(舌診)、聞診、切診(腹診と脈診)の東洋医学的診察法(四診)や検査(超音波、血液、便、尿、痰腫分泌物、心電図、骨量測定…)

漢方入浴剤

アトピーの方の漢方入浴剤もお作りします。

健康保険証の確認

保険証は毎月確認することになっています。保険が使えなくなると困りますから、保険証の変更は早急に受付に連絡して下さい。

漢方予約外来

漢方専門医(兼漢方専門医指導医)に本格的な漢方治療を希望される方のための「漢方予約外来」です。
ご希望の方は当院受付又はお電話で診療時間内に予約してください。
診療日時：毎週金曜日午後2時～3時20分、一人20分。

ホームページ (<http://www.ukita.gr.jp>)

- ・トップページ (お知らせの欄、診療日程カレンダー)
- ・産科と婦人科のページ (入院、食事、各種教室、指導)
(癌検診、不妊症、更年期障害)
- ・漢方治療のページ (漢方治療)
- ・各検診と予防接種のページ (健診、ブライダルチェック、予防接種)
- ・当院の施設案内、当院への交通 (車、J R)

龔廷賢(1539～1632)

明、金谿(江西省臨川)の人。字は子才、号は雲林、代々医を業とし、父の龔信とともに名医。芍帰調血飲は龔廷賢の父、龔信の創方と言われている。著書に『古今医鑑』(1576)、『種杏仙方』(1577)、『万病回春』(1587)、「雲林神書」(1591)、「魯府禁方」(1594)、「寿世保元」(1615)、「濟生全書」(1616)があり、江戸時代の日本医学に大きな影響を残した。



外来用診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前診療(午前9時～12時30分)							
産科	恵医師	恵医師	副院長	院長	副院長	副院長	—
婦人科	副院長	副院長	恵医師	恵医師	恵医師	女性医師	—
漢方	院長	院長	院長	院長	院長	院長	—
産後母子健診	—	○	—	○	—	○	—
助産師外来	○	—	○	—	○	—	—
母乳外来	○	○	○	○	○	○	○
予防接種・胎児スクリーニング・乳児健診(午後2時～4時)							
漢方予約外来	—	—	—	—	院長	—	—
予防接種	院長	—	院長	—	—	—	—
胎児スクリーニング	副院長	—	副院長	—	副院長	—	—
乳児健診	院長	城山医師	院長	—	—	—	—
母乳外来	○	○	○	○	○	○	○
午後診療(午後4時30分～7時)							
産科	副院長	—	副院長	—	恵医師	—	—
婦人科	院長	—	恵医師	—	恵医師	—	—
漢方	院長	—	院長	—	院長	—	—

院長：浮田徹也、副院長：浮田真吾、恵医師：浮田恵、女性医師：交代

■女性医師外来：毎日対応します。

■漢方専門医の漢方外来(月～土)：

内科、小児科、皮膚科、産婦人科、整形外科、耳鼻科、眼科など全科領域に対して、日本東洋医学会漢方専門医が診察及び東洋医学の治療をします。来院順に診察します。予約外来ではありません。毎週金曜日「漢方予約外来(午後2時～3時20分)」を院長が担当します。

当院は、日本東洋医学会漢方専門医研修施設に指定されています。

■産後母子健診：

火曜日・木曜日・土曜日：9:00～予約制 お一人様60分 当院退院後5日目の赤ちゃんとお母さんの状態の診察と保健指導を行います。

■乳児健診：

毎週火曜日には、しほやま赤ちゃんこどもクリニック 城山医師による1ヶ月健診を行います。毎週水曜日には、院長による乳児健診を行います。

■胎児スクリーニング外来：

妊娠20-24週の方。月曜日 水曜日 金曜日 午後2時～4時、1人20分前後。予約制。当院で分娩の方3000円 他院分娩の方5000円

■予防接種 ワクチン接種外来：

インフルエンザ、BCG、四種混合(DPT-IPV)、麻しん・風しん(MR)、日本脳炎、水ぼうそう、ポリオ、ロタウイルス、おたふくかぜ、Hib(インフルエンザ菌b型)、肺炎球菌ワクチン(小児用 プレベナー)(高齢者)、子宮頸癌予防ワクチン、その他

■母乳外来(電話予約制)：

退院した後のママと赤ちゃんの母乳相談や育児相談をプロの助産師がサポートします。授乳や赤ちゃんの体重の増え方、ミルクの飲み具合等について何でもご相談下さい。当院で出産された方 3000円 他院で出産された方 4500円

■不妊外来(月～土 午前診/午後診)：

タイミング指導やホルモン治療や漢方薬治療や精子検査を実施。人工授精も行っております。兵庫医科大学医師の不妊外来は1月1回あります。

■更年期外来(月～土 午前診/午後診)：

漢方薬やホルモン剤やプラセンタ等による総合的な診察を行います。

■日本抗加齢学会専門医のアンチエイジング外来(月～土)：

更年期障害、産後乳汁分泌不全の場合は、健康保険での保険診療。その他のアンチエイジングの場合は、自費診療となります。プラセンタ注射、プラセンタ内服薬やドリンク剤等取り揃えております。その他、各種プラセンタ化粧品もありますのでご相談下さい。日本抗加齢学会専門医が対応します。

■コルボスコピー検査：

子宮頸癌細胞診で問題のあった方には当院で実施します。

■助産師外来(月水金 午前中)：

当院の妊婦健診のうち、妊娠35週～36週頃の妊婦健診を助産師外来とさせていただきます。

皆さんお一人、お一人と触れ合いながら、おひとり45分程度の時間(予約制)をかけ、「自分らしい」妊娠・出産・育児を創りあげていけるよう、ベースプランに沿った支援を心がけます。母乳育児にそなえておっぱいのお手入れの方法もお話します。妊婦健診補助券を利用します。

(ただし、大津市以外の方は差額をお支払い頂く場合があります。)

■前・中期-ママクラス：無料(当院で分娩の方対象)

第1土曜日(10:00～12:00) 第3土曜日(13:30～15:30)

立合い分娩の方は特にご参加ください。

ママクラスでは院内冊子(HELLO BABY)にそってお話しします。

■後期-ママクラス：無料(当院で分娩の方対象)

第1木曜日(10:00～12:00) 第2,3,4土曜日(13:30～15:30)

立合い分娩の方は特にご参加ください。

ママクラスでは院内冊子(HELLO BABY)にそってお話しします。

■パパママクラス：無料(当院で分娩の方対象)

第2,4土曜日(13:30～15:30)

パパに妊婦生活を疑似体験してもらい、出産するママについて学んでもらいます。

■着帯教室：無料(当院で分娩の方対象)

第4火曜日(14:00～15:00)

腹帯の巻き方にはコツがあります。きっちりとご指導します。

■グラママ・グラパパ孫育て教室：無料(当院で分娩の方対象)

第3水曜日(13:30～15:30)

おじいちゃんおばあちゃんに孫の育て方、今の育児の方法について学んでもらいます。

■マタニティーヨガ：当院分娩の方は1,000円、他院分娩の方は1,500円

前期第1火曜日(14:30～16:00) 後期第3火曜日(14:30～16:00)

マタニティーヨガインストラクターによる教室です。

■マタニティーフラダンス：参加費500円

初回参加の方第2金曜日(15:00～16:00) 2回目以降の方第4金曜日(15:00～16:00)

マタニティフラを通じてお腹の赤ちゃんと一緒に踊りましょう。

■うきこクラブ：無料(当院で生まれた赤ちゃん対象)

ジュニア第1木曜日(14:00～16:00) シニア第3,4木曜日(10:00～12:00)

育児・おっぱい・離乳食についてみんなで話しましょう。

1ヶ月～12ヶ月の赤ちゃん。

■ベビーマッサージ：参加費500円(当院で生まれた赤ちゃん対象)

第2水曜日(10:00～11:30/13:00～14:30)

わらべうたベビーマッサージを通じて、ママと赤ちゃんのスキンシップを育みましょう。

■HAPPY 1st BIRTHDAY：無料(当院で生まれた赤ちゃん対象/該当月に1歳を迎える方)

第4水曜日(14:00～16:00)

赤ちゃんの1歳誕生日はもちろんのことママ1年のお祝いも兼ねた楽しいパーティーです。